

第 115 回日本電気技術規格委員会 議事要録

1. 開催日時：令和 4 年 2 月 22 日（火） 13:30～15:35
2. 開催場所：日本電気協会 A 会議室+Web
3. 出席者：(敬称略)
 - 【委員長】 横山（東京大学）
 - 【委員長代理】 大崎（東京大学）
 - 【委員】 金子（東京大学）
 - 井上（電力中央研究所）
 - 國生（中央大学）
 - 野本（東京大学）
 - 望月（大阪大学）
 - 吉川（京都大学）
 - 今井（神奈川県消費者の会連絡会）
 - 大河内（主婦連合会）
 - 菅（電気事業連合会）
 - 山本（東京電力ホールディングス）
 - 樋口（川北委員代理：中部電力パワーグリッド）
 - 高市（関西電力送配電）
 - 足立（電源開発）
 - 礪（日本電機工業会）
 - 横山（日本電線工業会）
 - 阿部（日本配線システム工業会）
 - 本多（電気保安協会全国連絡会）
 - 中尾（西村委員代理：日本電設工業協会）
 - 松橋（全日本電気工事業工業組合連合会）
 - 藤原（電気学会）
 - 花井（日本機械学会）
 - 都筑（日本電気協会）
 - 三村（森本委員代理：電気設備学会）
 - 鶴崎（日本ガス協会）
 - 中澤（火力原子力発電技術協会）
 - 爾見（発電設備技術検査協会）
 - 吉村（日本風力発電協会）
 - 山谷（太陽光発電協会）
 - 北林（日本内燃力発電設備協会）
 - 加曾利（日本電気計器検定所）
 - 鷺津（電気工事技術講習センター）

- 【顧問】 日高（東京電機大学）
- 【委任状提出】横倉（武蔵大学）、石井（全国電気管理技術者協会連合会）、大岡（日本非破壊検査協会）、渡邊（日本溶接協会）
- 【欠席】 松村（日本電力ケーブル接続技術協会）、川原（電力土木技術協会）
- 【オブザーバー】中川、吉川（経済産業省電力安全課）、竹野、小笠原（大口自家発電施設者懇話会）
- 【説明者】 系統連系専門部会：上林（関西電力送配電）、深江（中部電力パワーグリッド）、岡本、清水（日本電気協会）
井上（火力原子力発電技術協会）、出口（日本電機工業会）、千葉（日本規格協会）
- 【事務局】 小林(幸)、小林(信)、永野（日本電気協会）

4. 配付資料：

- 資料 No.1-1 日本電気技術規格委員会 委員名簿（令和4年2月22日現在）
- 資料 No.1-2 競争法に係わるコンプライアンス規程
- 資料 No.1-3 第114回日本電気技術規格委員会 議事要録（案）
- 資料 No.2 日本電気技術規格委員会 令和4年度 事業計画（案）
- 資料 No.3 「系統連系規程 JEAC9701-2019（JESC E0019（2019）」改定（案）の審議、承認のお願いについて
- 資料 No.4 電気設備に係わる IEC 委員会の活動状況
- 資料 No.5 前回（第114回）JESC で承認された民間規格の改定等に関する外部公告の結果
- 資料 No.6 国への要請案件及び国で検討中の要請案件の状況一覧
- 資料 No.7 2022年 日本電気技術規格功績賞 表彰者の選考結果について

5. 議事要旨：

5-1. 出席委員の確認及び委員会の成立

事務局より、本日の出席者が、委任状と代理出席者を含め37名であることが報告された。よって、規約で定める定足数26名（委員総数の3分の2以上）を満たすことから委員会の成立が確認された。

5-2. オブザーバー参加者の確認

事務局より、本日のオブザーバーについて、経済産業省 電力安全課より中川課長補佐、吉川係長の参加、その他、竹野様の参加について報告があった。

5-3. 議題及び配付資料の確認

事務局より、議題及び配付資料の内容について説明、その後、本日の議題が資料 No. 1-2 の競争法コンプライアンス規程第 4 条(禁止事項)にあたらぬことが委員会で確認された。

5-4. 第 114 回委員会議事要録案の確認 (審議)

事前配布した資料 No. 1-3 の第 109 回委員会議事要録案について、最終的な確認が行われた。

審議の結果、本件は承認された。

5-5. 令和 4 年度事業計画案について (審議)

事務局より、資料 No. 2 に基づき、令和 4 年度 事業計画 (案) の説明が行われた。

審議の結果、本件は承認された。

5-6. 「系統連系規程 JEAC9701-2019 (JESC E0019 (2019))」の一部改定について (系統連系専門部会) (審議)

系統連系専門部会より、資料 No. 3 に基づき、JEAC9701-2019 (JESC E0019 (2019)) 「系統連系規程」の一部改定について説明があった。

審議の結果、本件は承認された。

以下に主な質疑応答を示す。

(質問：Q、回答：A、コメント：C)

Q1：11 ページ、「(参考) 広域機関から聞き取った解釈」の【発電設備と負荷設備が併設する場合の標準整定値適用について】において、「発電設備単独の場合」とあるが、発電設備が単独とされている場合も燃料設備等を抱えていることがある。その時は、コンビナートと同様な負荷となっているため、個別協議が必要となる。21 ページの改定案では個別協議が必要と読めるが、11 ページには書かれていない。21 ページの改定案で内容を判断すれば良いかどうかを確認したい。

A1：11 ページの「(参考) 広域機関から聞き取った解釈」には個別協議を反映し切れてはいなかったが、実際には 21 ページの改定 (案) が適用されるため、個別協議が必要である。

C1：本会 (大口自家発電施設者懇話会) は、発電設備と併設する負荷設備を持っている団体であり、改定 (案) について理事クラスに回覧してコメントを集約した。21 ページ、「1. 基本的な考え方」の「ただし、これによりがたい場合～」は、まさに本会に合致するものであり、感謝するとともに評価している。改定 (案) に「ただし、これによりがたい場合には～」と追加しており、感謝するとともに評価している。今後とも系統安定等を通じ、電力システムのレジリエンス強化に貢献したい。

5-7. 電気設備に係わる IEC 委員会の状況説明について (報告)

資料 No. 4 に基づき、IEC の国内委員会を担当している以下の団体から活動状況に関する報告があった。

- ・火力原子力発電技術協会 (TC5) 井上氏
- ・日本電線工業会 (TC20) 横山委員
- ・日本電機工業会 (TC82, 88, 105, 117) 出口氏
- ・日本電気協会 (TC64, 99) JESC 事務局
- ・電気学会 (TC4, 8, 11, 14, 17, 33, 36, 37, 38, 42, 106, 120, 123) 中條氏
※JESC 事務局が代読
- ・日本規格協会 (PC126) 千葉氏

※TC (Technical Committee)、PC (Project Committee)

5-8. 前回(第 114 回)JESC で承認された民間規格の改定等に関する外部公告の結果 (報告)

事務局より、資料No.5 に基づき、前回 (第 114 回) JESC で承認された民間規格の改定等に関する外部公告の結果について報告があった。

5-9. 国へ要請した案件の状況について (報告)

事務局より、資料No.6 に基づき、国へ要請した案件の状況について報告があった。

なお、資料No.6 のページ番号が表中に重なって表記されている箇所を修正する。

(コメント : C)

C1 : ページ番号が表中に重なって表記されているため、修正する。

5-10. 2022 年 JESC 功績賞について (審議)

表彰選考委員会主査の大崎委員長代理より、資料No.7 に基づき、2022 年 JESC 功績賞の選考結果の報告が行われた。審議の結果、以下に示す 1 件、2 名の受賞者が承認された。

引き続き JESC 功績賞の表彰式が行われ、委員長より表彰状と記念品が授与された。

- (1) ①関西電力送配電株式会社 河口氏
②関西電力送配電株式会社 真田氏

6. その他 (報告)

6-1 委員会の開催日程

事務局より、次回の第 116 回委員会は、令和 4 年 6 月 20 日 (月) 13:30 から開催する予定であるとの連絡があった。

なお、第 116 回以降の開催日は、

- ・第 117 回 : 8 月 8 日 (月)
- ・第 118 回 : 10 月 5 日 (水)

- ・ 第 119 回：12 月 7 日（水）
 - ・ 第 120 回：令和 5 年 2 月 20 日（月）
- の予定となっている。（開始時間はいずれも 13:30～）

6-2. 外部への公告案について

（審議）

本日審議した評価案件の外部公告案は、委員会当日に審議が行われていなかったため、後日事務局より書面審議依頼を行った。

審議の結果、外部公告案の「2. 案件の趣旨、目的、内容等について」の 4 つ目の「・」を修正のうえ、本件は承認された。

なお、準備の関係から「5. 意見提出期間」は令和 4 年 3 月 17 日（木）～令和 4 年 4 月 15 日（金）に変更となった。

以上